編 集 後 記

最近、「雪氷」に論文掲載がありません。投稿論文が無いわけではなく、査読結果を反映した原稿修正に時間がかかり、印刷が遅れている論文が複数あります。また、その他にも査読中の論文があります。更には、論文や研究ノートの掲載内容に対する討論原稿も以前よりは、増えています。

うれしいことに、一年後を目標に特集号の検討を始めた分科会もあります。しばらく、特集号を企画していない分科会には、近いうちに特

集号を編纂しませんか、と雪氷編集委員会から呼びかけようかと思えます。特集号では、論文が主体にはなりますが、論文誕生を支えた種々の出来事も、エッセーなどにしていただけると、「雪氷」が、読み応えのある学会誌になります。

また、議論が続いているカーリングについて、雪氷研究大会などで、学会主催の公開実験ができないか、とも考えます。

(石本敬志)